# 丹波篠山市農業委員会の農地利用最適化推進委員の推薦及び応募状況について（11月16日現在）

## 【農地利用最適化推進委員】（自治会・農会・団体・法人等からの推薦）

| 番号 | 被推薦者(推薦を受ける者) | | | | | | 推薦者 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 氏　名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経　歴 | 農業経営の状況 | 名　称 | 代表者等の氏名 | 推薦する地区 | 推薦理由 | 農業委員への推薦の有無 |
| 1 | 長谷川　一男 | 男 | 77 | 農業 | R3．4．1～R8.3.31<br>損害評価委員<br>R8.4.1～<br>損害評価委員副会長 | 水稲<br>その他 | 八上地区自治会長会 | 会長　梶村　和久 | 八上地区 | 長谷川一男さんは、篠山町農業協同組合に長年勤められました。退職後は、自宅での農業を積極的に従事されています。令和2年度からは、篠山川統合井堰水利組合の組合長、令和5年度からは、兵庫県農業共済組合の農業共済事業に係る損害評価会委員も勤められています。自治会活動にも積極的にかかわられ、自治会内でのリーダー的存在です。これらのことより、長谷川一男さんを農地利用最適化推進委員に推薦します。 | 無 |
| 2 | 小林　宏明 | 男 | 63 | 農業 | S60.4.1～R6.3.31<br>公立学校（中学）教員<br>R6.4.1～<br>宮代自治会副自治会長（現職）<br>R6.4.1～<br>大芋活性化委員会定住促進部委員（現職） | 水稲<br>露地野菜 | 大芋地区自治会長会 | 会長　中馬　義治 | 大芋地区 | ・長年、教育公務員として教育現場で活躍していた。最後は丹波市立柏原中学校長として教員活動を終えている。真面目で誠実な人柄であり、周りの人々からの信頼も厚い。<br>・住所は現在、丹波市ではあるが、実質的には生まれ育った丹波篠山市宮代にて生活し、約4町5反の田畑を耕作し、精力的に農業に取り組んでいる。<br>・現在、自治会副自治会長や地域の活性化委員会の定住促進部の部長の職についており、地域の活性化のため尽力している。ひいては、このことが地域農業の担い手を開拓し、耕作放棄地の未然防止・解消につながるものと考える。今後、農地利用最適化推進委員として精力的に活躍してくれるものと期待する。 | 無 |
| 3 | 若狭　幹雄 | 男 | 77 | 農業 | H.26.11.23～R7.11.23<br>西古佐農会　農会長<br>H26.11.23～R7.11.23<br>西古佐水利組合　組合長<br>S58.2.10～R8.2.10<br>西古佐自治会　評議員<br>R7.3.11.～R7.9.3<br>丹波篠山市農都創造審議会　委員<br>H27.6.20～R7.3.31<br>丹波篠山市地域農業再生協議会　委員<br>R6.4.1～R9.3.31<br>丹波篠山市農地利用最適化推進委員（現職） | 水稲<br>その他 | 味間地区自治会長会 | 会長　上田　忠 | 味間地区 | 長年にわたり地域農業に携わり、農業に関する豊富な経験と知識を有している。現職においても、農地の現地確認や農家との調整や相談活動など積極的に取り組み、地域農業の維持・発展に尽力されている。また、責任感も強く、誠実で地域の信頼も厚い。これまでの経験と実績を生かし、今後も農地利用の最適化に貢献できる人材です。 | 無 |
| 4 | 木村　毅司 | 男 | 69 | 農業 | S54.4.1～H28.3.31<br>丹波ささやま農業協同組合<br>H28.2.1.～R1.2.3<br>町ノ田自治会長<br>R6.4.1～R9.3.31<br>丹波篠山市農地利用最適化推進委員（現職） | 水稲<br>その他 | 町ノ田自治会 | 会長　長澤　徳貞 | 大山地区 | 被推薦者は、長年にわたり地元農業協同組合（JA）に勤務された経験を有し、地元自治会における農会長及び自治会長を歴任するなど、大山地区の地域事情に深く精通されております。また、JA退職後は市役所の農政部門に勤務し、丹波篠山市全体の農政行政についても高い専門性と豊富な見識をお持ちであり、農地利用最適化推進委員としては再任でもあり、きわめて適任であります。よって、町ノ田自治会の総意として、木村毅司氏を推薦いたします。 | 無 |

【農地利用最適化推進委員】（個人推薦）　無し

【農地利用最適化推進委員】（自薦）　無し